



SAITAMA MIRAI COLLEGE

埼玉未来大学

令和3年度（後期課程）

募集案内



ライフデザイン科

春日部学園・川越学園・川口学園・熊谷学園・伊奈学園・録画配信講座

地域創造科（選択講座）

地域観光ボランティア養成講座
コミュニティカフェ開設講座
子どもの居場所づくり講座
まちづくり・場づくり創業講座

公益財団法人 いきいき埼玉

埼玉未来大学は学校教育法に定める大学ではありません。学位の取得や学割の利用はできません。



令和2年創設

— SAITAMA MIRAI COLLEGE —

埼玉未来大学

学長（埼玉県知事） 大野 元 裕

埼玉未来大学で学びませんか

皆さんは人生100年時代の長い人生をどのように過ごすか、様々な思いをお持ちかと思います。

埼玉県では、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことができる「日本一暮らしやすい埼玉県」の実現を目指しています。

「いつまでも健康で元気に暮らしたい」「いろいろなことを学びたい」「社会の役に立つことをしたい」。そうしたシニアの皆さん一人ひとりの思いに応えるため、「埼玉未来大学」を令和2年、開校いたしました。

埼玉未来大学では、シニアの皆さんが元気に自立して、はつらつと地域で活躍していただくために役立つ「ライフデザイン科」を設けています。同科では、シニアライフを安心して暮らすために必要な知識の習得に加え、実際に体を動かしたりしながら楽しく健康習慣を身につける効果的な健康長寿プログラムも用意しています。

また、人生のセカンドステージにおいて、社会貢献や社会問題の解決を図るための起業を目指す方々には、高度で専門的な支援を行う「地域創造科」を設けています。令和2年度の地域創造科卒業生の中には、チームで社会的起業を目指すなど、早速新たなステージでの活動を始めています。

シニアの「学び直し」と「再チャレンジ」を応援する場、それが埼玉未来大学です。

皆さんも埼玉未来大学での学びを通して、人生のセカンドステージを自らデザインし、人生100年時代を生涯現役で過ごしていただきたいと思います。

埼玉未来大学への入学を心からお待ちしています。

新型コロナウイルスの感染防止について

埼玉未来大学では、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保、消毒及び換気など、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、受講生の皆様に安全な学びの場を提供します。

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止・変更となる場合がございますので、ご了承ください。



埼玉未来大学では、元気に自立していきいきと活躍するための知識や習慣が学べる「**ライフデザイン科**」とNPO活動やボランティア、起業などを目指すシニアに実践的なノウハウを提供する「**地域創造科**」の2つのプログラムを設置しています。

1. ライフデザイン科

シニアライフを安心して暮らしていくために必要な知識の習得に加え、実際に身体を動かし、楽しく健康習慣を身につける健康長寿プログラムを用意しています。

また、郷土埼玉の魅力を学習し地域への理解を深めるとともに、社会参加の必要性を学習し、セカンドステージにおいて新たな活動を始めるきっかけづくりを行います。

なお、後期では、いつでもどこでも学習できる場を提供するため、新たに録画配信講座を試行的に実施します。

2. 地域創造科

超高齢社会において、地域の活力を維持するためには、シニアの活躍が欠かせません。自ら行動しようとするシニアを支援し、地域の担い手を育成するために「アクティブコース」「地域ビジネスコース」及び「選択講座」を用意しています。

● アクティブコース (※)

セカンドステージで社会貢献をしたいと考える方を対象に、ボランティア団体、NPO等の立ち上げと運営を学び、社会参加につなげるコースです。グループワークや県内で活躍する団体でのフィールドワークを通じて、様々な人脈や横のつながりも生まれます。

● 地域ビジネスコース (※)

地域の課題をビジネス手法で解決するソーシャルビジネスの起業と経営を学ぶコースです。県内で活躍する実践者から経営哲学や活動ノウハウを学び、起業までのアウトラインを整理するとともに自分のやりたいことや将来像を明確にします。

● 選 択 講 座

興味に合わせて選べる4つの専門講座です。フィールドワークが盛り込まれ、今後のNPO、ボランティア活動を始めることが出来る実践的な講座です。

※アクティブコース、地域ビジネスコースについて、令和3年度後期は開講しません。令和4年度の募集案内は、令和4年2月頃配布予定です。





1. 「学び直し」と「再チャレンジ」を応援

埼玉未来大学は、50歳以上の方々を対象に令和2年に創設されたシニアの学びの場です。人生のセカンドステージを自らデザインし、生涯現役で活躍しようとするシニアの皆さんの「学び直し」と「再チャレンジ」を応援します。

2. 人生 100 年時代を応援するカリキュラム

埼玉未来大学では、ライフデザイン科から地域創造科アクティブコース、地域ビジネスコースへとステップアップが可能です。その他、専門性の高い選択講座を用意しており、人生 100 年時代に対応した多様なカリキュラムの受講が可能です。

3. 健康長寿、地域の担い手づくりを推進

ライフデザイン科では、健康長寿プログラムに基づき、健康チェックシートを活用して健康状態を確認するとともに、身体機能測定機器を活用して筋力や身体バランスのチェックを行います。

また、地域創造科では、受講生一人ひとりの思いに向き合い、在学中から卒業後まで、地域の担い手として活躍いただけるようきめ細かくサポートしていきます。

4. チャレンジする仲間とのネットワークづくり

ライフデザイン科（通学講座）では、受講生が健康づくりや社会活動につながる「サークル」を自主的に立ち上げ、卒業後も継続的に活動しています。

また、地域創造科では、フィールドワークによるグループでの学習を行っています。自ら行動しようとする同じ思いをもつ仲間づくりと活躍の場づくりをサポートします。

5. いきいき埼玉ならではの支援体制

埼玉未来大学を運営する（公財）いきいき埼玉は、埼玉未来大学の前身である「彩の国いきがい大学」を 30 年以上にわたり運営してきたほか、埼玉県市民活動の拠点である埼玉県市民活動総合センターの管理や N P O ・ボランティアの支援を行う彩の国市民活動サポートセンターの運営に携わってきました。

また、埼玉県シルバー人材センター連合本部としてシニアに多彩な就業の場を提供するなど、シニアの社会参加に積極的に取り組んでいます。

埼玉未来大学では（公財）いきいき埼玉が持つ、様々な機能やノウハウを活用し、受講生の活躍を支援していきます。

埼玉未来大学の開催概要



1. 年間スケジュール

学科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ライフデザイン科	前期課程（5 学園）						後期課程（通学講座（5 学園）・録画配信講座）					
地域創造科	アクティブコース 地域ビジネスコース						選択講座 ・地域観光ボランティア養成講座 ・コミュニティカフェ開設講座 ・子どもの居場所づくり講座 ・まちづくり・場づくり創業講座					

2. 学科・開講学園・講座名・定員等

学科	開講学園・講座名	定員	曜日	日数	受講料	会場	ページ
ライフデザイン科	春日部学園	50	金	18	28,000 円	春日部市民文化会館	5~8
	川越学園	95	木	18	28,000 円	ウェスタ川越	5~8
	川口学園	50	水	18	28,000 円	川口総合文化センター（リリア）	5~8
	熊谷学園	70	水	18	28,000 円	熊谷市立勤労会館	5~8
	伊奈学園	65	火	18	28,000 円	埼玉県県民活動総合センター	5~8
	録画配信講座	140	—	—	15,000 円	埼玉県県民活動総合センター ⑩登校日（3 回）の会場です	5~8
地域創造科	アクティブコース（※）	25	土	—	40,000 円	埼玉県県民活動総合センター	—
	地域ビジネスコース（※）	25	土	—	48,000 円	埼玉県県民活動総合センター	—
	地域観光ボランティア養成講座	25	金	8	16,000 円	埼玉県県民活動総合センター	9
	コミュニティカフェ開設講座	25	土	15	38,000 円	埼玉県県民活動総合センター	10
	子どもの居場所づくり講座 入門コース	各会場 25	火	4	1,000 円	（伊奈会場）埼玉県県民活動総合センター （さいたま会場）大宮ソニックシティほか	11~12
	子どもの居場所づくり講座 ステップアップコース	各会場 25	火	4	1,000 円	（伊奈会場）埼玉県県民活動総合センター （さいたま会場）大宮ソニックシティほか	11~12
	まちづくり・場づくり創業講座	25	土	10	38,000 円	埼玉県県民活動総合センター	13

※アクティブコース、地域ビジネスコースについて、令和 3 年度後期は開講しません。

令和 4 年度の募集案内は令和 4 年 2 月頃配布予定です。



元気で自立したシニアライフを送るための習慣を身につけ、セカンドステージの新たな活躍の場を見つけるお手伝いをします。

【ライフデザイン科の特色】

- ・ シニアライフを健康で安心して暮らしていくために必要な知識を習得します。
- ・ 楽しく身体を動かしながら体力・脳力アップを行います。
- ・ 筋力やバランスなど身体機能の測定を行いチェックシートで効果を見える化します。
- ・ 郷土埼玉の魅力を学習し、地域への理解と愛着を深めます。
- ・ 社会参加の必要性を学び、新たな活動を始めるきっかけをつくります。



シニアライフに役立つ知識の習得



体幹を鍛えて転倒防止!

* 通学講座のみ



毎日の食事の見直し

【カリキュラム】

テ ー マ	カ リ キ ュ ラ ム (例)
体と頭脳のパワーアップ	脳力アップ! コグニサイズ、シニアの賢い食事、未病と健康 等
埼玉の魅力と現代社会	埼玉の歴史、SDGsと私たちの暮らし、多文化共生社会 等
地域社会でいきいきと	地域の課題と取組、活動団体見本市、シニアの働き方 等
楽しく安心シニアライフ	SNS活用術、和のところに学ぶ先人の知恵、明るい相続 等

※カリキュラムの内容は変更になる場合があります。

【カリキュラム監修】

埼玉県立大学 田中 滋 理事長 地域包括ケアの第一人者として、保健・医療・福祉の見識をもとに、セカンドステージに必要とされる学習内容を監修いただきました。

通学講座

1. 開講期間・会場〔後期：10月～3月〕

学 園	定員	曜日 (原則)	会 場	学習開始日
春日部	50	金	春日部市民文化会館（春日部駅から徒歩 15 分）	10/22
川 越	95	木	ウェスタ川越（川越駅から徒歩 5 分）	10/ 7
川 口	50	水	川口総合文化センター（リリア）（川口駅西口すぐ）	10/ 6
熊 谷	70	水	熊谷市立勤労会館（秩父鉄道石原駅から徒歩 10 分）	10/13
伊 奈	65	火	埼玉県県民活動総合センター（内宿駅から無料送迎バス5分または徒歩 15 分）	10/12

※通常の会場以外に公共交通機関を使って別会場で講義を行うことがあります。

<全学園共通講座> ■公開学習：12/6（月） ■活動団体見本市：2/15（火） ■卒業式：3/29（火）

2. 授 業 料 **28,000 円**（全18日） その他、教材費等の実費がかかります。

3. 受 講 資 格 県内在住で満50歳以上の方（令和3年4月1日現在）
健康上の理由で受講に不安のある方はあらかじめご相談ください。

4. 募 集 締 切 令和3年9月10日（金） 必着

5. 入学者の決定 定員を超えた場合は抽選となります。
また、過去に受講されていない方を優先します。

6. 学 習 内 容 埼玉県立大学や日本薬科大学等の協力を得て、大学教授など実力のある
講師陣によるすぐに役立つ魅力的な講義をご提供します。

7. 標準的なスケジュール

ホームルーム	午前：講義	昼休み	運動・事務連絡	午後：講義	サークル活動
10:00～10:15	10:15～11:45	11:45～12:45	12:45～13:00	13:00～14:30	14:30～16:15

卒 業 生 の 声

- ◆ 心と体の健康状態を維持するための方策を学ぶことができました。健康長寿に向け、今後の生活に役立てていきます。
- ◆ 地域で活躍されている方々から、地域活動の必要性を学習しました。今後、何らかの社会貢献活動にも取り組んでいこうと思います。
- ◆ たくさんのアクティブな仲間と出会うことができました。今後もサークル活動等を通して、仲間との絆を大切にしていきます。



録画配信講座

日程や会場などの制約、個々に抱える様々な事情等により、通学講座での学習が困難な方に、いつでもどこでも学習できるよう録画配信講座を試行的に実施します。

なお、当講座は、令和3年度前期ライフデザイン科（通学講座）の講義を録画し配信するものです。



1. 開 講 期 間 令和3年11月～令和4年3月
2. 定 員 140人
3. 学 習 方 法 YouTubeでの視聴（限定配信）
※必ず次の URL からサンプル映像をご覧ください、音声・画質等を確認してからお申し込みください。
<https://www.iki-iki-saitama.jp/mirai/>

4. 授 業 料 **15,000** 円
5. 受 講 資 格 県内在住で満50歳以上の方（令和3年4月1日現在）
パソコンやスマートフォンをお持ちで、メールの送受信及びYouTubeの視聴が可能な方
6. 入学者の決定 定員を超えた場合は抽選となります。
また、過去にライフデザイン科（通学講座）を受講されていない方を優先します。
7. 募 集 締 切 令和3年9月10日（金） 必着
8. 学習内容等 ライフデザイン科カリキュラムに基づく27講座（主な内容は5ページをご覧ください。）
ただし、当科通学講座で行う活動団体見本市、サークル活動などは含まれておりません。
9. 登 校 日 健康長寿プログラムのため、3回（別途指定）登校日があります。
会場は埼玉県県民活動総合センターを予定しております。



健康長寿プログラム〔通学講座・録画配信講座共通〕

埼玉未来大学では、楽しく健康習慣を身につける「健康長寿プログラム」を用意しています。筋力、バランス及び体脂肪・筋肉量等を入学時から卒業時まで3回計測し、数値を見える化することにより、健康に関する意識を高めていただきます。

また、健康習慣を見直ししながら、自分に合った目標を設定し、実施した内容を記録シートに毎日記入することにより、健康習慣を身につけていきます。

令和2年度後期卒業生全体の測定値は、体のパワー、バランス、筋肉量のいずれについても、卒業時の数値が入学時より平均値で上回ることができました。



I（アイ）リーグ埼玉〔通学講座〕



I・リーグとは「いきいき」のI（アイ）と「同盟」を意味するリーグを合わせた造語です。チームを作り、知識力（クイズ）、運動能力（身体機能測定）、創造力（写真審査等）の3つの分野を点数化し、学園の垣根を越えて競い合います。受講生の皆さんは健康づくりや創意工夫をし、チームの仲間と楽しみながら参加されています。



サークル活動〔通学講座〕

ともに学習を進める仲間との交流を持ち、互いに信頼しあえる関係づくりを目的に、学習日の放課後にサークル活動の時間を設けています。受講生が健康づくりや社会活動につながるサークルを自主的に立ち上げ、興味・関心のある活動を行い、卒業後の諸活動につなげていきます。

＜サークル例＞ 史跡巡り、健康ウォーキング、ハイキング、県内グルメめぐり、折り紙 等





選 択 講 座

セカンドステージを輝かせる専門講座です。
活動に直結するノウハウを学び、地域の担い手としてご活躍
いただきます。

新設

地域観光ボランティア養成講座

観光ボランティアガイドは、地域の観光資源や歴史、自然など地域の魅力をPRし、地域の活性化を図る役割を担っています。この講座は、地域の魅力を掘り下げ地域の魅力を案内する人材を養成し、地域観光の振興を図るとともに、シニアの活躍の場を広げ、地域を元気にすることを目的に実施します。



1. 開 講 日 令和3年10月15・29日、11月5・12日、12月3・10日、
令和4年1月7・28日 【金曜日 全8日】
2. 開 講 場 所 埼玉県県民活動総合センター（伊奈町）
通常の会場以外に公共交通機関を使って別会場で講義を行うことがあります。
一部の講義をライブビューイング（Zoomを利用したリモート講義を会場で受講）
にて実施します。
3. 定 員 25人
4. 授 業 料 **16,000 円**
5. 受 講 資 格 県内在住の満50歳以上の方（令和3年4月1日現在）
6. 募 集 締 切 令和3年9月10日（金） 必着
7. 入学者の決定 定員を超えた場合は志望動機などを参考に選考します。
8. 学 習 内 容 埼玉の観光資源／地域経営と観光／渋沢栄一と観光／観光資源と
ボランティア／ガイド体験／新たな観光／発表とまとめ
9. 講 師 大学教授、地域でボランティアに携わっている実践者など

コミュニティカフェ開設講座

コミュニティカフェは、地域コミュニティの核として期待されています。この講座では、コミュニティカフェの基礎知識を習得するとともに、運営事例の座学・フィールドワークを通じて、カフェの開設方法、集客・マネジメント方法、資金計画の立て方などを学びます。また、他の受講生とのグループワークでヒントを得ながら、自ら事業プランを作成します。



1. 開 講 日 令和3年10月2・9・16・23日、11月6・13・27日、
12月4・11・18日、
令和4年1月8・15・22・29日、2月5日 【土曜日 全15日】
2. 開 講 場 所 埼玉県県民活動総合センター（伊奈町）
通常の会場以外に公共交通機関を使って別会場で講義を行うことがあります。
3. 定 員 25人
4. 授 業 料 **38,000 円**
5. 受 講 資 格 県内在住の満50歳以上の方（令和3年4月1日現在）
6. 募 集 締 切 令和3年9月10日（金） 必着
7. 入学者の決定 定員を超えた場合は志望動機などを参考に選考します。
8. 学 習 内 容 コミュニティカフェの基礎知識／開設・運営事例の学習（高齢者の居場所、自宅カフェ、子ども食堂、認知症・ケアラーズカフェ、自治会館・町内会館・公民館等）／カフェ見学／プランを練る（事業・収支計画、店舗づくり、会計・税務、助成金申請のコツ）／トライアルカフェの準備・運営、反省会／事業プラン発表と講評
9. 講師・運営協力 公益社団法人長寿社会文化協会（WAC）

卒 業 生 の 声

- ◆ 活動実践者からカフェ設立の思いなどを聞く中で、自分のやりたいことや今後の活動の方向性を再確認することができました。
- ◆ 事例紹介だけでなく、経営ノウハウ、実施する上での注意点なども学ぶことができ、今後の活動の参考になりました。
- ◆ 同じ志を持った仲間と出会え、卒業後も定期的に情報交換を行うなど、ネットワークづくりにも役立ちました。

子どもの居場所づくり講座

子どもは安心できる居場所を求めています。自分を受け止めてくれる居場所があることはとても大切なことです。昨今、NPO やボランティア活動等、子どもに対し食事や学習、遊びの場等を提供する「子どもの居場所づくり」の取組が広がり、社会的にも注目されています。



当講座では、入門コースとステップアップコースの2コースを用意しています。入門コースからステップアップコースへと続けて受講することも可能です。

入門コース

「子ども・若者の居場所づくりに関心がある」「居場所づくりに取り組んでみたい」とお考えの方向けの講座です。

1. 開 講 場 所 当講座は、伊奈とさいたまの2会場で実施します。

①**伊奈会場**（埼玉県県民活動総合センター）

②**さいたま会場**（大宮ソニックシティほか）

2. 開 講 日 各会場とも火曜日 全4日

	伊奈会場	さいたま会場
1日目	10月 5日（火）	12月 14日（火）
2日目	10月 12日（火）	12月 21日（火）
3日目	10月（フィールドワーク）	12月～1月（フィールドワーク）
4日目	11月 2日（火）	1月 18日（火）

3. 定 員 各会場とも25人

4. 授 業 料 **1,000** 円

5. 受 講 資 格 県内在住の満50歳以上の方（令和3年4月1日現在）

6. 募 集 締 切 令和3年9月10日（金） 必着

7. 入学者の決定 定員を超えた場合は志望動機などを参考に選考します。

8. 学 習 内 容 子どもの居場所づくり概論／子ども食堂・フードパントリーとは／プレイパークと子どもの笑顔を引き出す方法／学習支援の現状／フィールドワーク／振り返りとグループワーク

9. 講 師 大学教授、地域でボランティアに携わっている実践者など

ステップアップコース

「すでに居場所づくりを行っているが課題がある」「活動内容をさらに充実させたい」とお考えの実践者の方向けの講座です。

1. 開 講 場 所 当講座は、伊奈とさいたまの2会場で実施します。

①伊奈会場（埼玉県県民活動総合センター）

②さいたま会場（大宮ソニックシティほか）

2. 開 講 日 各会場とも火曜日 全4日

	伊奈会場	さいたま会場
1日目	11月 9日（火）	2月 8日（火）
2日目	11月16日（火）	2月15日（火）
3日目	11月～12月（フィールドワーク）	2月～3月（フィールドワーク）
4日目	12月 7日（火）	3月 8日（火）

3. 定 員 25人

4. 授 業 料 **1,000** 円

5. 受 講 資 格 県内在住の満50歳以上の方（令和3年4月1日現在）

6. 募 集 締 切 令和3年9月10日（金） 必着

7. 入学者の決定 定員を超えた場合は志望動機などを参考に選考します。

8. 学 習 内 容 埼玉県における子どもの居場所づくりの現状と課題／子どもの居場所の立ち上げと運営プランづくり（広報戦略、食品衛生、安全対策・危機管理）／フィールドワーク／振り返りとグループワーク

9. 講 師 大学教授、地域でボランティアに携わっている実践者など

卒 業 生 の 声

- ◆ 埼玉県の現状や現場の様子を知り、活動への理解を深めることができました。フィールドワークでは、利用者の声や表情を目の当たりにした事で、新たな気づきや発見がありました。
- ◆ 広報活動、リスクマネジメント等、今後の活動につながる運営上の具体的な方法を学ぶことができました。
- ◆ 講師や活動実践者、受講した仲間から熱い思いをお聞きし、今後の活動への力となりました。



埼玉県内では、各地で空き家・空き店舗対策や商店街の振興など様々な地域の課題を抱えています。そして、地域の活性化や魅力的なまちづくりが強く求められています。一方で、歴史的建造物・古民家・蔵などを活用したまちの再生など、地域を元気にする新たなビジネスが生まれています。

この講座では、ビジネスの手法で地域のまちづくり・場づくりに取り組もうとするシニアを応援します。



1. 開 講 日 令和3年10月9・30日、11月13・27日、12月11・25日、
令和4年1月8・22日、2月5・19日 【土曜日 全10日】
フィールドワーク先の都合により、一部日程が変更になる場合があります。
2. 開 講 場 所 埼玉県県民活動総合センター（伊奈町）
通常の会場以外に公共交通機関を使って別会場で講義を行うことがあります。
一部の講義をライブビューイング（Zoom を利用したリモート講義を会場で受講）
にて実施します。
3. 定 員 25人
4. 授 業 料 **38,000 円**
5. 受 講 資 格 県内在住の満50歳以上の方（令和3年4月1日現在）
6. 募 集 締 切 令和3年9月10日（金） 必着
7. 入学者の決定 定員を超えた場合は志望動機などを参考に選考します。
8. 学 習 内 容 地域活性化概論／自治体の政策形成と連携・
交流／地域の魅力を生かしたまちづくり／
パブリックスペースの活用と地域運営／
空き店舗の活用・商店街活性化策／経営
者に学ぶ実践塾／成功事例・先駆的地域
の現地調査／フィールドワーク／プラン
の事業化
9. 講師・運営協力 一般財団法人地域活性化センター



埼玉未来大学（後期）入学申込書

FAX 申込先

048 (728) 7130

FAX 申込の場合は、送信後に受信確認の電話をお願いします。→ 048 (728) 2299 ※平日9:00～17:00

希望する講座／学園コース (い)希望の講座・会場の左欄に ○印をご記入ください)	ライフデザイン科（希望が複数ある場合には、第1希望に①、第2希望に②）			
		春日部 会場	録画配信講座希望の方は サンプル映像をご確認のうえ ☑をしてください。 ☐サンプル映像を視聴しました。	
		川 越 会場		
		川 口 会場		
		熊 谷 会場		
		伊 奈 会場		
		録画配信講座		
	地域創造科 選択講座（複数選択可。開催日にご注意ください。）			
		地域観光ボランティア養成講座		
		コミュニティカフェ開設講座		
	子どもの居場所づくり講座（伊奈会場・入門コース）			
	子どもの居場所づくり講座（伊奈会場・ステップアップコース）			
	子どもの居場所づくり講座（さいたま会場・入門コース）			
	子どもの居場所づくり講座（さいたま会場・ステップアップコース）			
	まちづくり・場づくり創業講座			
住 所	埼玉県 市・町・村			
フリガナ	セイ	メイ	性 別	男・女
氏 名	姓	名		
電話番号	※連絡の取れる番号をご記入ください。 — —			
メールアドレス	※判別しにくい字（1「いち」、I「アイ」、l「エル」など）には、フリガナを振ってください。			
生年月日	大正・昭和 年 月 日 令和3年4月1日現在 歳			
埼玉未来大学を知ったきっかけ	☐この募集案内（入手場所） ☐ホームページ ☐財団メールマガジン ☐彩の国だより ☐市町村広報 ☐新聞広告 ☐タウン誌 ☐友人・知人からの紹介 ☐その他（ ）			
志望動機				

埼玉未来大学 申込方法

申込方法 (全科共通)	インターネットまたは郵送・FAXでお申込みください。 ◎インターネット ➡ ホームページの申込フォームをご利用ください。 ■ https://www.iki-iki-saitama.jp/mirai/ 埼玉未来大学 検索  ◎郵送・FAX ➡ 14ページの申込書に必要事項を記載のうえお申込みください。 ■ 郵 送 〒362-0812 伊奈町内宿台6-26 公益財団法人いきいき埼玉 埼玉未来大学 行 ※切手をお貼りのうえ、上記宛先まで郵送してください。 ■ FAX 048 (728) 7130 ※裏表送送信などFAXが確認できない例があります。 送信後に、受信確認のお電話をお願いします。電話: 048 (728) 2299
募集締切	令和3年9月10日(金) 必着
入学者の決定	定員を超えた場合、ライフデザイン科は抽選、地域創造科(選択講座)は選考とします。また、過去に受講されていない方を優先します。 ※入学申込書に虚偽の記載があった場合は、入学を取り消すことがあります。
結果通知	申込者全員に入学の可否を郵送でお知らせします。 ※募集締切後2週間が経過しても通知がない場合には、事務局までお問い合わせください。
授業料のお支払い	ゆうちょ銀行の振込用紙をお送りしますので、期日までにお支払いください。 ※お支払い済の授業料は、所定の期日を超えた場合は返金できませんのでご了承ください。

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止・変更となる場合がございますので、ご了承ください。

■問合せ■

公益財団法人 いきいき埼玉 埼玉未来大学事務局

〒362-0812 埼玉県北足立郡伊奈町内宿台6-26

TEL 048 (728) 2299 / FAX 048 (728) 7130

※お問い合わせは、平日の9:00~17:00にお願いします。



シルバー人材センター会員募集

シルバー人材センターに入会された方には
 授業料10%のキャッシュバックサービスの特典があります！
 ※令和3年12月末にシルバー会員である方が対象です。会員登録にはお時間を要する場合があります。
 お早目にお住まいのシルバー人材センターにお問い合わせください。